

A close-up photograph of a tea plantation. The image is filled with dense, vibrant green tea leaves, showing their characteristic serrated edges and glossy texture. The lighting is bright, creating highlights and shadows across the foliage. The text is overlaid in the center of the image.

twitter山髯作品集

【歴史山髯】

大昔のある村で

大昔のある村。婚約中の女が死んだ。外は雨、残った男は焚火の前で酒を浴びるほど飲んだ。翌日男が起きると、藁床上に食べていた煮豆がこぼれていた。腐っている！混濁した意識で考えた、これを食べると死ねる！食べみた。不思議な味がした。これが納豆の起源である。

決闘での死

その日、一人の若者が死んだ！21の若さだった。女性をめぐる決闘での死。決闘で死んだ天才数学者、エバリスト・ガロア。死後、彼の代数学の理論は『ガロア理論』と呼ばれる。

アラビア商人

砂漠を旅するアラビア商人がいた。容赦なく照りつける太陽が、彼の体力を奪う。彼は元気をつけるため皮の水筒の中の乳を飲んだ。飲むと白い柔らかい塊が残った！恐る恐る食べてみる。美味しかった！アラビアの民話より、チーズの起源。

料理

古代インド、男がいた。男は熱病に苦しんでいる人々の為に、熱病に良いとされる香辛料をたっぷり使った料理を作って与えた。男の名はゴーダマ・シッダルダ、釈迦である。これがカレーの起源と言う説がある。

オリジナルチキン

近くにハイウェイが出来て、客が来なくなり、彼の店は潰れた！残ったのはオリジナルチキンのレシピだけだった。彼が65歳の時である。各地を周りフライドチキンを揚げて見せ、フランチャイズ契約を取った・・・今も彼は街角に立っている。彼、カーネル・サンダース

生きるために

両親が芸人の子に生まれた。父親は酒に溺れて若くして死んだ！ 母親は発狂した！ 今日、その子供は舞台に立つ！ 生きるために！ 何かを伝えるために！ 後に喜劇王と呼ばれるその子供、チャールズ・チャプリン

言葉が上手く喋れない

ここはアフリカ大陸！狩に行った帰り、村の近くで寄り道する！果物を採っている彼女と会う！「ああ・・・」僕は言葉が上手く喋れない！「んうう・・・」彼女も上手く喋れない！これが人類最初の会話である。

気持ちを伝える

昔、目も耳も不自由な夫婦がいた。夫婦はとても仲が良かった。ただ、お互いに自分の気持ちを上手く伝えられなくていらだっていた！ある時、自分の気持ちを伝えることが出来なく、思わず相手の手を取る！そして指の動きで気持ちを伝えた！これが手話の始まりである。

ハヤシ先生

横浜にハヤシ先生という医者がいた。彼の患者に一人の拒食症で痩せ細っていた少女がいた。母親を亡くしたせいだ。少女の家が牛鍋屋だったことを知り、彼は少女に滋養つけるため牛肉の細切れをご飯に載せた料理を作った。これがハヤシライスの始まりだと言う説がある。

一軒の洋食屋

大正時代、一軒の洋食屋があった。客「いつもの」コック「オムレツ！好きですね！」客「好きだけど・・・胃が悪いので食べれるものが限られるので・・・」コック、オムレツに似た料理をその客の前に出す。オムライス誕生である。

子供が不治の病に

昔、ある村に小さな子供を持った母親がいた。ところが、子供が不治の病に罹ってしまった。母親は嘆き悲しんだ！日に日に子供はやつれていく。残りの時間が少ないことを知った母親は歩むことが出来なかった人生を子供に語った！これが小説の創めだと言われている。

祈りを捧げている

美しい女性が祈りを捧げている。この国に最近有った地震の犠牲者の冥福を祈るためだ！ 彼女はシャーマンで日出る国、倭の女王 卑弥呼！ 祈りはつづく日の出まで・・・

子供の遺体

津波による子供の遺体が上がった！ 水の勢いで子供の衣服は剥ぎ取られていた！ 何処かに傷でもあるだろうか！ 子供の肌には血の気が無く青白く感じられた！ ある村人が言った！ 「河童だ！・・・」これが河童の起源かもしれない・・・

ホットドッグ

19世紀後半のアメリカ。彼は日本から移民。彼はホットドッグを一つ買う。その日暮らしの彼にとってはホットドッグを有難いたべものだ。そんな彼を移民の幼い兄弟がじーっと見つめている。彼はホットドッグを半分にちぎり半分づつ兄弟に差し出す

言葉のない時代

言葉のない時代の話である。若い男女が男の母親と暮らしていた。当時の寿命は30歳前後で別れが近いことを感じていた。ある朝、母親は眠るように死んでいた。そして、洞窟の壁には若い男女の笑った顔が書かれていた。これが人類最初の遺書だと言う説がある。